

# 議会だより



中島村消防団出初式

◇第4回議会定例会・補正予算 .....	2
◇審議内容・25年度補正予算・行政報告 .....	3
◇一般質問（国際交流についてなど3議員が質問） .....	4～6
◇委員会報告・議員発議・諮問事項 .....	7
◇議会のうごき・編集後記 .....	8



# 第4回議会定例会

平成二十五年第四回議会定例会は、十二月十日から十三日までの四日間の日程で開催されました。

今定例会では、村長から、条例制定案一件、条例改正案四件、並びに一般、特別会計補正予算案六議案、さらに人事案一件の合計十二議案が提出され、慎重に審議した結果、全議案原案のとおり可決されました。

また、議員発議による意見書案一件が提出され、原案のとおり可決されました。一般質問は、三名の議員が登壇し、村長等の考えを質しました。

平成25年度一般会計予算  
**4,802万円を追加し**  
**総額36億9,471万円に**

## 平成 25 年度各会計別予算の状況

(単位：万円)

会計名	今回補正額	補正後の額	備考
一般会計	4,802	369,471	補正第4号
特別会計	国民健康保険	2,402	60,478 補正第3号
	簡易水道	178	14,816 補正第3号
	土地造成事業		45,600 今回補正なし
	農業集落排水事業	0	38,616 補正第3号
	墓地	0	338 補正第1号
	介護保険	5,871	35,765 補正第3号
	後期高齢者医療		3,391 今回補正なし
合計	13,253	568,475	

○金額は、千円以下を切り捨てて表示しています  
 ○補正予算の主な内容については、次項に掲載

# 審議内容

## ◆議決された条例

◇中島村地域の元氣臨時交付金基金条例の制定

国が交付する地域の元氣臨時交付金を、地域経済の活性化に資する事業の財源に充てるため、基金に積立てし、二十六年度において活用するための条例を制定する。

審議結果 原案可決

◇中島村介護保険条例の一部を改正する条例

◇中島村後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例

◇中島村諸収入金に対する督促手数料及び延滞金徴収条例の一部を改正する条例

◇中島村村営住宅管理条例の一部を改正する条例

四条例とともに、地方税法の一部改正に伴い、延滞金の負担割合を改正するための条例の一部を改正するものです。

審議結果

四議案とも原案可決

## 25年度補正予算

### ◆今回提出された

#### 各会計補正予算

◇一般会計補正予算

既定予算額に4802万円を追加し、総額36億9471万円と定められました。

歳入の主なものは、国庫補助金で、地域の元氣臨時交付金に3330万円の追加。繰越金確定による補正計上、それに伴い基金繰入金を繰越金で補てんするため一億2930万円の減額。歳出は、国の地域の元氣臨時交付金基金積立金3330万円の増額。教育費で改善センター除染委託事業

費確定に伴う減額。

審議結果 原案可決

◇国民健康保険特別会計補正予算

既定予算額に2402万円を追加し、総額6億478万円と定められました。

歳入の主なものは、医療費の増加が見込まれるため国庫支出金及び交付金の増額。歳出は、保健給付費の増加による増額補正。

審議結果 原案可決

◇簡易水道特別会計補正予算

既定予算額に178万円を追加し、総額1億4816万円と定められました。

補正の主なものは、歳入で、繰越金確定による追加補正。歳出は道路改修事業に伴う水道管移設工事の補正等であります。

審議結果 原案可決

◇農業集落排水処理事業特別会計補正予算

繰越金確定による補正計上、それに伴い一般会計か

らの繰入金を繰越金で同額充当するため補正額に変更はなく、前回予算額の3億8616万円とするものです。

審議結果 原案可決

◇墓地特別会計補正予算

墓地内の樹木伐採委託事業費確定による減額補正、その減額分を予備費に充当するため、予算の増減はなく既定予算額、338万円とするものです。

審議結果 原案可決

◇介護保険特別会計補正予算

既定予算額に5871万円を追加し、総額3億5765万円と定められました。

歳入の主なものは、介護サービス費等の増加に伴う一般及び基金繰入金の増額補正。歳出は、保険給付費の増加に伴う追加補正、前年度の負担金等が確定したことによる一般会計繰出金の補正等であります。

審議結果 原案可決

# 行政報告

村長より、平成二十五年第四回議会定例会にあたり、行政の執行状況等についての報告がありました。

本年も、コメの全量、全袋検査を実施し昨年同様基準値を超える放射性物質は一袋も検出されなかったことは、生産者、議員さんをはじめ、関係各位の努力と協力の賜物と感謝申し上げます。

十一月十七日に開催されたふくしま駅伝は、各選手が力走し総合で21位、村の部準優勝と大健闘し、中島村を大いにアピールすることができた。

工事関係は、災害復旧工事等の発注状況等については、地域防災がけ崩れ事業上井地区災害復旧工事は、無事竣工。その他道路等の復旧事業の今年度予定される箇所については、三月末までに完了予定である。また、除染事業仮置場測量調査設計の委託についても、十一月末で終了し国との協議が整い次第、造成工事実施の予定である。

各家庭の除染事業については、現在全力で取り組んでいるところであります。

# 一般質問



円谷哲雄 議員

## 国際交流について 村長の考えを伺う



マレーシアにおける生徒の授業風景

### ◆円谷哲雄議員

国際交流の目的には、学生の留学、企業や医療看護の学術研究、技術や語学の習得等多岐にわたるが、特に外国の異文化と接することによるグローバル感覚の育成や世界の中における自分の位置づけを知ることが非常に大事であると思うが、本村ではどのような目的をもって交流に臨むのか、どのような成果を期待するのか伺う。

また、視察地としてマレーシアを選んだ理由と、マレーシア以外の国との交流についてはどのような考えが伺えます。

### ◎村長

過去に行ってきた欧米諸国との交流のみならず、東南アジアなど近隣諸国にも目を向け、国際社会における日本や日本人の果たす役割を学ぶことができる交流のあり方が必要と考える。このようなことから、国際交流事業の一つとして中学生による交流事業を計画したい。

候補地として、マレーシアを選定した理由は、治安

がよいこと。国際化の潮流が経済発展とともにアジアにシフトしてきており、今後多文化共生社会の進展が予想され、その実体験が可能であること。また、気候、地形、都市等、地理的、社会的条件に恵まれ、多彩なカリキュラムが可能であること。最後に親目的であることが選定の理由である。

次に、マレーシア以外の国々との交流の可能性はあるのかについては、研修の内容も社会とともに変化する場合も想定されることから、その時々合ったものとも適切な研修交流国を検討していくという姿勢が大切と考える。

交流活動を通じて得られる成果については、国立イナナムセカンダリースクールの日本語教室生徒との交流活動ができること。マンガローブの林など自然を守る努力、その支援活動にかかわる青年海外協力隊員の姿を見ることができると等中学生の発達段階に応じたプログラムを作成し、次の時代を担う者が大いに学び、飛躍することができるとの考えである。

### ◆円谷哲雄議員

交流に対しては、治安のよさが候補地選定の最重点課題であり、必須の条件であるとの認識でよろしいか。

### ◎村長

先に、現地を視察した職員によると、思っていた以上に発展を遂げているし、治安の面も不安はなかったと報告を受けている。今後参加を希望する方の不安の払しょくというのにも必要と考える。

### ◆円谷哲雄議員

マレーシア一国の調査だけでは検討のしようがないので、いくつかの国の調査も行っていただきたいと思うが、いかがか。

### ◎村長

時代の流れをきちっとつかんで、常に新しい研修地があれば新しい研修地にシフトしていくのが当然の流れであり、よそにも目を向けていきたいと考える。

### ◆円谷哲雄議員

交流の対象者と滞在の方法について伺う。

### ◎村長

交流の対象者については、今回は中学生を対象とするが、今後は、広く人材を拡大していきたい。現地の滞在方法であるが、今回はホームステイではなくても派遣の目的が達成できるということで、来年、再来年に限ってはホテルを中心に研修をするという方向でいきたい。

### ◆円谷哲雄議員

交流参加者の費用負担が発生するが、一人でも多くの人に機会を与えるために、村の補助金ということも考えるべきと思うが、また、村には人材育成基金があるが、基金の活用も視野に入れながら検討すべきと思うが。

### ◎村長

父兄に過重な負担がかからない方向で補助を考えていきたい。また、人材育成基金も有効に活用して、できれば社会人のほうまでその幅を広げていきたいと考えておりますのでご理解をいただきたい。



滑津小屋外プール



藤田利春 議員

教育施設等の不備が見られるが対応は

◆藤田利春議員

学校環境施設整備の充実について教育長の考えを伺う。各学校のトイレの洋式化

と配管等の破損など改修、対策が必要と考えるがいかがか。次に各小学校のプールの飛び込み用の高い部分が危険であり、撤去しプールのフラット化と、コンクリートが熱くてどうしようもないという状況の防止策は、

三点目は、学校等の遊具の安全上問題のある遊具の早期撤去と更新を考えるべきと思うが。四点目、中学校のパソコンが老朽化し指導に支障をきたしており、更新すべきと考えるがいかがか。各学校の雨漏り対策について、改修の考えは。次に、机や椅子の老朽化に伴う更新の計画は。

中学校の特別教室、特に音楽室へのエアコン設置について。幼稚園の園庭の排水対策について伺う。また、今回の質問の対処方法として年次計画があれば伺いたい。

◎教育長

各学校等の施設等に不備な点が多く見られるとの指摘であるが、学校施設等については毎年予算の範囲内で計画的に整備し、その改

善、充実に努めてきたところである。ご指摘のとおり校舎、プール等老朽化による改修が必要な箇所もいくつかでてきていることは十分把握しております。

学校施設は、何よりも子供たちにとって安全で安心して学ぶことができること、そして、教育効果を高めていくことができるように整備していかなければならないと考える。今後も引き続き各学校等の施設の状態を把握し、安全・安心な学校づくりの視点から改善、充実に取り組んでいきたい。

また、年次計画等については、トイレの洋式化、机、椅子の整備、FFストーブの設置等計画的に整備を進めているところです。

◆藤田利春議員

年次計画で随時予算をとりながらやっているというだけでなく、具体的に来年はこれとこれをしたということを聞きたい、早急に子供たちの環境を整えていくことが教育行政のあり方だと思いがいかか。

◎教育長

トイレの洋式化については、来年度に洋式化率が50パーセント近くまで上げていきたい。第四次計画で残された課題等も含めて第五次振興計画に位置付けして計画的に進めてまいります。

学力向上に向けて外部から講師を招いては

◆藤田利春議員

近隣市町村の中学校の高校受験に対する対応を調査したところ、外部講師を積極的に導入し、学力アップや受験に対するアドバイス等活用しているようだが、本村においても、基礎的レベルの向上のためにも別の角度から指導を受けるのも一考と思うが、外部講師を招いて強化していく考えはあるか。

◎教育長

より一層の学力向上のため、外部講師を招いてはということであるが、各教師は、日々の学習の中で把握

している生徒の実態をもとに、学力向上に向けて真摯に取り組んでいる。また、教育委員会としても、学校の取り組みに対して環境の整備、教材、備品の充実を図ったり、学校支援員を配置するなど、学校として責任ある取り組みを支援していくといったかわりが大切と考える。基本的には、外部から講師を招へいする考え方よりも、学校内部の指導体制をより充実させていく方が大切と考える。

◆藤田利春議員

今も外部講師のサポートを受けながら基礎的知識の劣っている生徒のレベルを上げるため実施しているが、それをより強化したらどうかと聞いている。

◎教育長

支援を要する生徒を中心に教科担当の先生方が特別な形で指導している。また学校支援員にも頑張ってもらっていて、生徒の底上げ、レベルアップを図っていきたいと思います。

◆小室辰雄議員  
地域防災計画が作成されているが、年々変化する生活、また自然環境の変化に合わせ見直し、修正等はされているのか伺う。  
自主防災組織は、災害が起きた時、自らの命と地域



中島村地域防災計画書

### 防災・防犯について伺う



小室辰雄 議員

は自分たちで守るという目的で設立されているが、村として、この組織に対する考え方は。次に、防災ハザードマップを村内に配布したことがあるか、また、このマップを利用した防災演習等を行ったことがあるのか伺う。

排水路の新設改修について、代畑地区は、前後が川に挟まれた低地にあるため、台風等の内水による被害等が起きているが、住宅地に流入する前に排水するのが理想と思うが村の考えは。

代畑地区の一部が土砂災害特別警戒区域に指定されているが、その内容について説明願う。

村内を歩くと街灯が少なく暗い所が見られるが、犯罪の抑止の観点からも好ましくないとと思うがいかがか。

#### ◎村長

東日本大震災の教訓や国の防災計画の修正、また、県でも見直しを実施しており、これを受けて村でも計画の見直し事務を進めている。今年度中をめぐりに素案を策定し、防災会議を経て実施していく予定である。

自主防災組織については、現在二地区で組織化している現状にあるが、今後組織の新たな結成や組織化に向け、関係団体、各地区の皆様と連携し、検討していきたい。

平成二十年に策定したハザードマップは、松崎、代畑行政区長さらに被害想定区域居住者12名に配布している。また、演習等については実施していないと記憶する。今後は、防災計画の見直しに合わせ、内水による被害を想定したものを加えたマップを作成し、村内全戸へ配布し周知していきたい。

排水路の新設、改修については、集中豪雨対策事業として、平成二十二年度より基本調査を各地区において、順次実施している。阿武隈川の氾濫により被害を受ける松崎、代畑地区の基本調査も第五次総合振興計画の中で実施していく考えである。

土砂災害特別警戒区域に代畑地区の一部が県知事より指定されたが、この指定による安全対策、防災工事等の実施は、県が事業主体となるため、今後は関係住民のご理解とご協力を得ながら県に強く要望していく。

防犯灯の設置については、毎年各行政区からの要望により順次設置している。今後も防犯の見地から、通路等の状況を見据えながら各行政区と連携し必要な場所に設置して参りたいと考えている。

#### ◆小室辰雄議員

自主防災組織に対して村からの補助等はあるのか。

#### ◎住民生活課長

村からの助成については、現在のところない。

#### ◆小室辰雄議員

自主防災組織を育成していくことが大事かと思うが、防災訓練等に対する指導等はどの程度実施しているか。

#### ◎村長

消火器の操作訓練等の実施については、各地区での火災防備訓練の際に行政区からPRをして、住民が訓練に参加し実施している。

#### ◆小室辰雄議員

排水路問題について、当然新規で実施すれば莫大な予算となるのは承知している。改修の予定はあるのか伺う。

#### ◎村長

農業用水路と一般の排水路を兼ねた大きな水路に改修となると、これは農水省で認可にならない。そういった面で難しい問題が含んでいるので、今後十分検討していきたい。

#### ◆小室辰雄議員

土砂災害防止特別警戒区域に指定を受けたことによるメリット、デメリットは。

#### ◎建設課長

がけ地の所に勝手に住宅を建てたり自由にできない。逆に家を防御するための擁壁の設置等負担になる可能性が多いと考える。

#### ◆小室辰雄議員

防犯灯について、各行政区からの要望の他に、小中学生等からアンケートを取って、現実の声を聞くのもいいと思うがいかがか。

#### ◎住民生活課長

今後、学校関係者と実態等について調査し、危険箇所については優先的に設置していきたい。

# 委員会報告

## 議会運営委員会

- 委員長 円谷哲雄
- 委員 木村秋夫
- 藤田利春
- 折笠三吉

議会運営委員会は、十二月五日に委員会を開催し、第四回議会定例会の運営について協議しました。

### 提出議案について

総務課長より、十二月議会定例会に二十五年補正予算案等提出予定案件の概要について説明を受け、今議会で審議することと決した。

### 一般質問について

今回は、三名の議員より質問の通告があり、協議の結果通告どおり質問を許可すべきとしました。

### 会期及び日程について

会期は、十二月十日より十三日までの四日間としました。

## 特別委員会

- 委員長 藤田利春
- 委員 木村秋夫
- 小室辰雄
- 円谷哲雄
- 水野谷博
- 折笠三吉
- 鈴木新平

震災及び原発事故調査特別委員会は、十二月十三日委員会が開催され、村より除染事業と仮置場に関する進捗状況について報告があり、今後の見通し等について協議しました。

また、被災住宅復旧支援事業補助金の実施状況について調査しました。



## 議会広報編集委員会

- 委員長 小室辰雄
- 委員 水野谷博
- 木村秋夫
- 鈴木新平

議会広報編集委員会は、一月三十一日に委員会を開催し、二月発行予定の「議会だより」についての編集業務を行いました。



## 議員発議

◇東京電力福島第一原子力発電所における汚染水問題の早期解決を求める意見書について

・提出者 藤田 利春議員

東京電力福島第一原子力発電所の汚染水問題は、増え続ける汚染水に対して有効な対策が講じられないまま、新たな漏えいが発覚するなど、状況は悪化する一方となっている。

政府は、汚染水対策のために国費を投入する方針を決めたところであるが、問題解決に向けた具体的な見通しは、示されていないのが現状である。

については、福島第一原子力発電所における汚染水問題の早期解決に向け、責任をもって早急に万全な対策を実施するよう求める意見書を政府関係機関に提出するものである。

審議結果 原案可決

・意見書を関係機関へ送付

## 諮問事項

◇人権擁護委員候補者の推薦意見について

人権擁護委員候補者として、推薦するため村から議会に諮問があり、議会の意見として「適任」であると答申しました。

・氏名 宮本 悦夫

・住所 中島村大字松崎字松代一番地

・任期 平成二十六年四月一日から三年間

※村の推薦を受け、法務大臣から委嘱され就任となる。

### 議会を傍聴してみませんか

住所・氏名の記入等簡単な手続きで傍聴できますので、ぜひお出かけ下さい。次の定例会は、三月四日から開催予定です。

詳しくは、議会事務局へお問い合わせ下さい。

(☎) 5213486

### ◇平成二十六年成人式

一月十一日、生涯学習センター輝ら里において、成人式が開催されました。

当日は、57名の新成人が出席し、教育関係者とともに村議会議員も式に出席し、アトラクションとして、中島村コーラス会の参加のもと新成人の前途を祝福しました。

### ◇平成二十六年 中島村新年祝賀会

一月十二日、輝ら里において、新春祝賀会が開催されました。

祝賀会には、村議会議員をはじめ各団体等から約80名が参加されました。

村長年頭あいさつに続き、議会を代表して、水野谷議長が「村民の皆様が実り多き年になるよう」等祝辞を述べました。

### ◇消防団出初式

一月十二日、中島村消防団の平成二十六年出初式中島村体育センターで行われました。小室正光消防団長訓示のあと、村長を始め村議会議員、来賓が団長に続き通常点検を行いました。また、水野谷議長が議会を代表し、祝辞を述べました。

### ◇村安全祈願祭

一月十二日、生涯学習センター輝ら里において、中島村安全祈願祭が行われました。各関係団体参加のもと、お祓いを受け、村議会議員も出席し、一年間の安全を祈願しました。



安全祈願をする水野谷議長

議 会 の う ご さ	月 日	事 項
	11月 2日	・あやめ発表会 (吉子川小)
	6日	・ふくしま駅伝選手壮行会
	13日	・第57回町村議会議長全国大会
	17日	・第25回ふくしま駅伝
	24日	・芸能発表会
	26日	・白河地区除染事業警察連絡協議会
	30日	・こどもの国の発表会 (幼稚園)
	12月 5日	・議会運営委員会
	10~13日	・第4回議会定例会
	10日	・議会全員協議会
	13日	・震災及び原発事故調査特別委員会
	25日	・白河地方広域市町村圏議会定例会
	1月 11日	・成人式
	12日	・消防出初式・新年祝賀会・安全祈願祭
	31日	・議会広報編集委員会

### 編集後記

新しい年を迎えるとき、人は誰でも今年はこんな年にしたいとか、様々な目標をたて、家族や大切な人の健康を祈願し身近な思いからスタートするものですが、大きく目を外に向けてみると昨年に東京オリンピックの2020年開催が決定し国民が明るい話題に沸き立っています。

スポーツの祭典は誰しも喜ばしいことと歓迎です。オリンピックの感動を再度生で見られる機会を得たことを素直に喜び楽しみたいと思います。

しかし、平成二十六年度も東京電力福島第一原発の汚染水漏れや除染、中間、最終処分場とまだまだ未解決な問題が山積しています。まもなく事故から三年、故郷を追われている多くの人達が一日でも早く戻れることを祈っています。TPP、アジア隣国との外交、消費税のアップ、コメの減反廃止等心配事は尽きませんが、平成二十六年が村民の皆様が最良の年でありますように心より願っております。

広報編集委員 水野谷 博